

# フルオラス科学研究会第3回シンポジウムプログラム

2010年10月8日(金) 長良川国際会議場(岐阜市長良福光 2695-2)

**10:00~10:05** フルオラス科学研究会会長挨拶 (阪府大院理) 柳日馨

**10:05~11:05** 特別講演1 座長 伊藤彰近

フルオラス溶媒・化合物のバイオテクノロジーへの応用

—酵素反応と抽出反応を例として—

(九州大院工) 後藤雅宏

**11:05~12:05** 特別講演2 座長 松儀真人

フルオラス化学を利用する芳香族化合物の効率的分子変換

(東北大院薬) 根東義則

**12:05~13:30** 昼食

**13:30~13:40** 総会

(1) 来年度の会長について

(2) 来年度のシンポジウム開催地について

(3) その他

**13:40~15:00** ポスターセッション

**15:00~16:00** 一般講演

座長 國嶋崇隆

**O-1.** フェイズ・バニシング法によるグリニヤール型反応と気体利用反応

(阪府大院理) ○松原浩, 丹羽勇樹

**O-2.** 新規フッ素系溶剤ソルカン365mfcを溶媒に用いるトリフルオロメチル化反応の開発とその応用

(名工大院工) ○楠田旭弘, 徐修華, 徳永恵津子, 中村修一, 柴田哲男

座長 三浦剛

**O-3.** 新規ポリスチレン系固相フルオラス反応場の開発とその反応への応用  
(東理大理工) 小中原猛雄, ○吉川聡, 中池由美, 池田玲子, 坂井教郎

**O-4.** フルオロアルキル基の疎水能の評価と生体膜への取り込み  
(<sup>1</sup>東大生研, <sup>2</sup>野口研糖鎖有機) ○畑中研一<sup>1</sup>, 中野慎也<sup>1</sup>, 片山るり子<sup>1</sup>,  
粕谷マリアカルメリタ<sup>1</sup>, 水野真盛<sup>2</sup>, 戸治野真美<sup>2</sup>

**16:00~17:00 特別講演 3** 座長 松原浩

フルオラス相中での親油性ナノ空間の創出と応用  
(日本大生産工) 清水正一

**17:30~ 懇親会 (岐阜都ホテル、ボールルーム)**

**ポスター講演**

**P-1.** 蛍光誘導体化試薬 F-trap pyrene Ox の開発とオンライン F-SPE を組み合わせた試薬ピークの検出されないアミン類の高感度 HPLC 分析  
(福岡大薬) ○轟木堅一郎, 楠田和成, 美川智彦, 糸山美紀, 巴山忠,  
吉田秀幸, 能田均, 山口政俊

**P-2.** フルオラスマイクロフロー法による糖質合成  
(野口研) ○水野真盛, 川上宏子

**P-3.** 新規フッ素系溶剤ソルカン 365mfc を溶媒に用いるグラーゼルカップリング反応の開発  
(名工大院工) ○徐修華, 楠田旭弘, 徳永恵津子, 中村修一, 柴田哲男

**P-4.** 糖含有フルオラス金コロイドの調製(第二報)  
(<sup>1</sup>東海大工, <sup>2</sup>東海大糖鎖研) ○藤田遥一<sup>1</sup>, 長崎大地<sup>1</sup>, 稲津敏行<sup>1,2</sup>

- P-5.** グリコシル化反応におけるフルオラス保護基の隣接基関与効果  
(<sup>1</sup>新潟薬大応用生命, <sup>2</sup>神奈川大工) ○小島勝<sup>1</sup>, 中村豊<sup>1</sup>, 赤井昭二<sup>2</sup>,  
佐藤憲一<sup>2</sup>, 武内征司<sup>1</sup>
- P-6.** 細胞により糖鎖伸長したフルオラス化合物の利用  
(<sup>1</sup>野口研, <sup>2</sup>東大生研) ○戸治野真美<sup>1</sup>, 森昌子<sup>1</sup>, 粕谷マリアカルメリタ<sup>2</sup>,  
畑中研一<sup>2</sup>, 水野真盛<sup>1</sup>
- P-7.** Fluorous Scavenging Derivatization 法による試薬ピークを出さないピリジルア  
ミノ化-HPLC 法の開発  
(福岡大薬) ○岡嶋直輝, 大枝実希, 轟木堅一郎, 糸山美紀, 巴山忠,  
吉田 秀幸, 能田 均, 山口 政俊
- P-8.** フルオラス-スルホンアミドを触媒として用いた水中での不斉アルドール反応  
(<sup>1</sup>岐阜薬大, <sup>2</sup>千葉科学大薬) ○今井貴恵<sup>1</sup>, 春日光<sup>1</sup>, 三浦剛<sup>1</sup>, 伊奈万里子<sup>1</sup>  
多田教浩<sup>1</sup>, 今井信行<sup>2</sup>, 伊藤彰近<sup>1</sup>
- P-9.** ダンシル化されたフルオラス糖鎖化合物のリポソームへの取り込み  
(東大生研) ○片山るり子, 粕谷マリアカルメリタ, 畑中研一
- P-10.** ミディアムフルオラス向山試薬を用いる環境調和型縮合反応  
(名城大院農) ○薫田陽子, 松井純子, 塩入孝之, 松儀真人
- P-11.** 光ラジカル付加反応を用いたフルオラスプロリン触媒の設計と合成  
(お茶女大院) ○吉田恵理子, 矢島知子
- P-12.** Bfp 基結合型フルオラスクラウンエーテル類の合成と有機合成反応への利用  
(<sup>1</sup>野口研, <sup>2</sup>東海大理) ○山ノ井孝<sup>1</sup>, 小池健仁<sup>1,2</sup>, 小田慶喜<sup>1</sup>, 吉田彰宏<sup>1</sup>,  
渡邊幹夫<sup>2</sup>

- P-13.** Fluorous Scavenging Derivatization (FSD) 法による高極性有機酸の蛍光誘導体化 HPLC 分析(2) -TCA サイクル中間体分析への適用-  
(福岡大薬) ○橋本裕輝, 内藤展江, 森俊訓, 轟木堅一郎, 糸山美紀, 巴山忠,  
吉田秀幸, 能田均, 中島学, 山口政俊
- P-14.** フルオラス金属スカベンジャーの開発とその評価  
(<sup>1</sup>東海大工, <sup>2</sup>東海大糖鎖研) ○伊藤慎<sup>1</sup>, 金子雅信<sup>1</sup>, 稲津敏行<sup>1,2</sup>
- P-15.** ヘビーフルオラス法における分配効率の研究  
(野口研) ○後藤浩太郎, 松本博治, 北澤俊輔, 熊崎佑介, 権正純毅,  
水野真盛
- P-16.** フルオラス IBX を用いたリサイクル型酸化反応の開発研究  
(岐阜薬大) ○中島康介, 三浦剛, 多田教浩, 伊藤彰近
- P-17.** F-626 を熱媒体とする Retro-Aldol 反応  
(阪府大院理) ○川本拓治, 福山高英, 岡村崇弘, Aurelien Denichoux,  
柳日馨